



探究Ⅰ発表会（クラス内）

R03.07.15

「総合的な探究の時間」の目標

本校において総合的な探究の時間は、進路学習とSDGsへの取組を大きな柱として、生徒が主体的に学習をすすめていくことをねらいとしています。そして、その過程におけるプレゼンテーションを通じて、自ら考える力を養い、人や自然とのかかわりや地域を大切にしようとする態度を育てることが目標です。



クラスで、
一人あたり3分間発表しました。

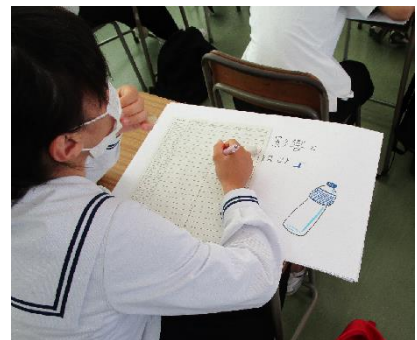
今回は **K** (紙芝居) **P** (プレゼンテーション) **法**
を用いて発表しました。

今回のテーマは『**みらいを変えるアクション①**』です

地球に生きる地球市民として、地球の自然を守り、地球に生きる人々を支えるために、どんなことができるのか。高校生の目線でできることを考えて発表しました。

発表を聞いている生徒は、「メモシート」に内容をまとめ、総合的に評価し、クラス代表の選出につなげます。

クラス代表に選ばれた2名は、7月19日(月)に有田市民会館紀文ホールで、全校生徒の前で発表を行います。



1学年の生徒たちは4月から「地球の現状を知る」ということで、地球の環境問題、地球に生きる人々の問題について学んできました。毎週「みらいを変えるマイアクション①」作成に向けて取り組んできました。

また7月9日（金）には、2年2組の生徒が1学年全クラスを対象に「SDGs特別授業」として、SDGsを学ぶ意味や、具体的な目標についてZOOMで授業を行いました。



先輩たちからの授業を受けて、1年生は自身の発表に向けてしっかりと紙芝居作成に取り組み、クラス発表を迎えました。

クラス発表当日は、1限目に最後の練習をしました。担当の先生が「今から3分はかります。」という、各自紙芝居を手に一生懸命練習しました。友人同士で発表し合い、感想を聞き最後の最後まで自分の発表がうまくいくように準備を重ねました。



2限目・3限目はクラスの中で発表を行いました。どのクラスも一人一人の発表を熱心に聞き、発表が終わるごとに拍手が鳴り響き、あたたかい雰囲気での発表会がすすみました。



全員の発表が終わったあと、担任の先生、副担任の先生が、生徒の作成した評価表を加味して、クラス代表生徒決定のついでに協議をしました。午後からは代表に選ばれた16名の生徒が、より良い発表にするために遅くまで残り、もう一度自分たちの発表を振り返りました。19日の代表者発表会に向けて頑張っています。ご期待下さい。



【クラス内発表を受けての生徒の感想】

- ・マイアクションのテーマが同じでも、着目するところが別々で聞いてとても興味がわいた。
- ・聞きやすい発表は大きな声で、はきはきと、目線を合わせることが共通していたと思う。
- ・もっとイラストをたくさん入れれば良かった。
- ・3分という限られた時間で、もっと深い内容を話せたら良かった。
- ・次回は原稿をもっとしっかりと考えていきたい。
- ・みんなの発表を聞いて、私たちが地球のためにできることはたくさんあると気づいた。
- ・一人一人の意識を変えると、きっと良くなると思った。
- ・自分たちの日頃の行動を振り返ることができた。
- ・これまで考えたことがなかったけど、私たちが地球に負担をかけていると知ったので、改善したい。
- ・たくさん練習をしたけど、本番では緊張して早口になってしまった。
- ・聞いている人が聞きやすいように、スライドをもっと工夫したり、堂々と発表したら良かった。
- ・時間が余った時の対応をもっと考えておくべきだった。
- ・クラスみんなに問いかけやクイズをしていたクラスメイトがいて、すごいなと思った。
- ・自分が調べた事や自分の気持ちを発表できたので満足しています。
- ・みんなの発表を聞いて、地球温暖化・ゴミ問題など、人間のせいで陸に住む動物や海に生きる動物たちに被害を及ぼしていることや、自分たちでできることは何か分かった。自分たちがちょっとでも取り組むことでこれから変わっていけたらと思う。継続は力なり。
- ・タイトルから人を引き込むようなタイトルにしている人がいたので、真似したいと思う。
- ・具体例や具体的な数字を言えばイメージしやすいと学んだ。
- ・発表をするのはとても緊張したけど、一生懸命取り組めて満足した。今後も何事にも一生懸命取り組むことが大事だと学びました。

生徒たちは自分の発表への取り組みや、クラスメイトの発表から多くのことを学びました。
生徒たちの未来がより良くなるよう、2学期もしっかり探究活動を行いたいと思います。

【文：山田江理奈】